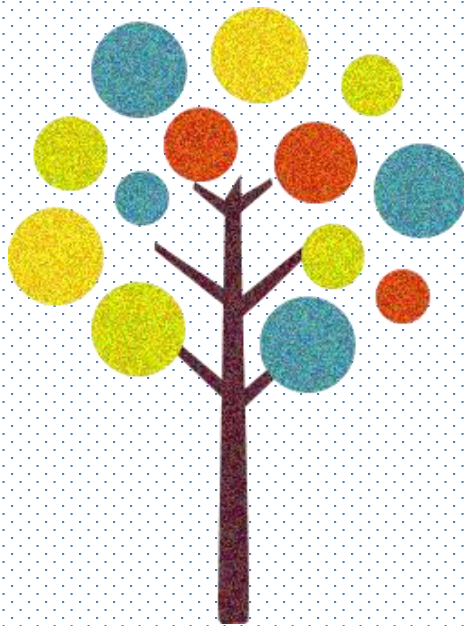


令和7年度

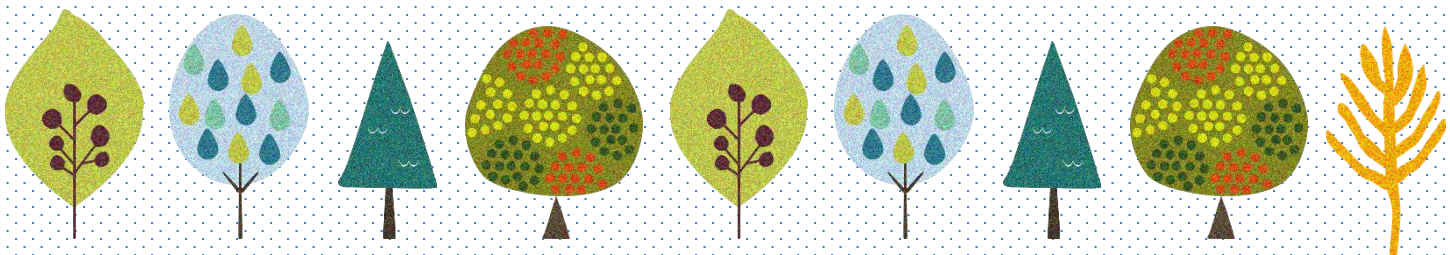
介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月17日～11月25日



～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター
福井支部



掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。

修了おめでとうございます



修了者へ贈る言葉

修了おめでとうございます。

受講者の皆様が無事修了式を迎えられましたこと、職員一同心よりお慶び申し上げます。

半年間と長い講習期間のなか、ほとんどの方が介護未経験であることから戸惑いや不安もあったと思います。その中でも様々な年代かつ世代の仲間達と共に学び、教え励まし合いながら日々努力され乗り越えられました。この経験は皆さまにとってもかけがえのない、大きな糧となるでしょう。

今後、皆様がそれぞれの介護現場に従事されていくなかで、新たな出会いや学びを知ることと思います。講習の中で得た仲間や経験を励みに介護の経験を積み重ねられ、ご利用者様や職場の仲間信頼される介護職員としてご活躍いただけることを期待致します。

最後に皆様のご健康とご多幸を心より祈念致します。

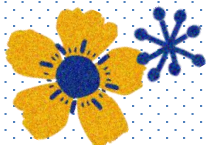
福井支部職員一同

講習風景

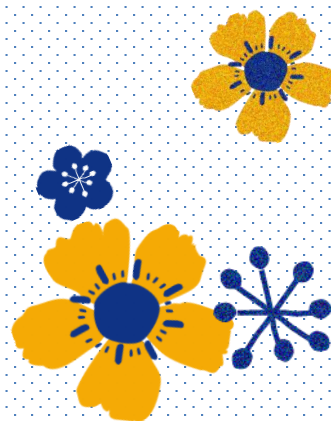
開講式



生活支援技術



医療的ケア演習



講習風景

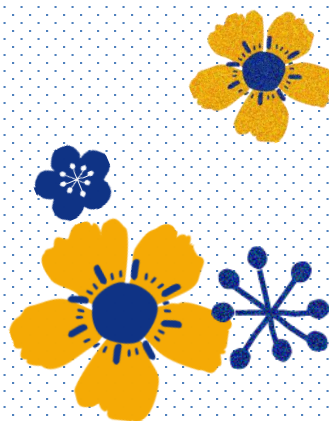
介護過程Ⅲ 実技



講義風景



修了式



講習を終えて

今年は24名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。

半年間みんなと同じ目標をもって助け合いながら、医療的ケアの筆記試験、演習に合格。悩み苦しんだ介護過程Ⅲ。生活支援技術では、ボディメカニクスを利用して負担なく介助するはずが、ぎこちなくロボットのような動きでなかなか習得できず居残り練習しました。

今はこの講習を終えることが出来て安堵しています。開講時の頃は、私に介護の仕事ができるだろうかという気持ちでしたが、今は介護の仕事をやりたいという気持ちです。

現場実習では、日々の生活、入浴、食事、その他すべてにおいて個別ケアを追求し実践しているところを目の当たりにし感動しました。本人はもとよりご家族にとっても安心できる施設だと実感し、介護職は今の社会に求められるやりがいのある仕事だと思いました。

仕事を退職して次はと考えていた頃、ハローワークで介護労働講習を紹介して頂き介護福祉分野に足を踏み入れました。今後は介護業務に従事しやりがいを感じながら頑張ります。

テキストや資料で進んでいく中で無我夢中で勉強しました。全てが初めてのことで学んだ知識が一つ一つ頭に吸収されることに喜びを感じるようになりました。医療的ケア、介護過程Ⅲ、生活支援技術など必死で何度も繰り返し練習しました。

今、振り返ってみて、自分でも不思議なくらい苦しかったことよりもやってきたことへの満足感の方が増えています。ここで身に付けた「学ぶ姿勢」を継続し頑張りたいと思います。

講習を通じて、本人主体の考え方を一から学び直す機会得られたことは私の職業人生にとって財産になると思います。

12月から改めて前職で従事していた障害者の就労支援に就職する予定です。

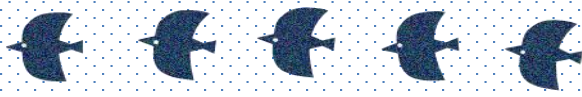
学んだ事を実践できるようそんな時も焦らず講師に教えていただいた対人援助の基本を思いだしながら一人ひとりの利用者と向き合っていきたいと思います。

介護労働講習では学ぶだけでなく、修了生の話や、講師の方からの話からもより現場の実情を知る事ができました。

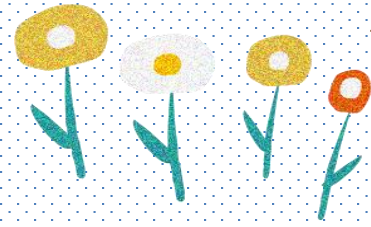
就職に関しても相談にのってくださり、不安や疑問も解決でき、とてもありがたかったです。ここで学んだ事を無駄にせず活かしていきたいです。

介護経験が全くなくても、半年間で介護の知識が得られるということで受講を申込みました。受講料が無料というのも魅力でした。最初、厚いテキストを手にした時は不安でしたが終わってみると充実した時間でした。講義がすすんでいくにつれ、人の命に直結した仕事であるという重みを感じるようになりました。現場実習で伺った施設職員の方々は利用者さんが笑顔で過ごせるよう努力されていてとても勉強になりました。

現場に入る前にこの講習で基礎をしっかりと学べたこととても良かったと思います。得た知識を今後活かせるように頑張りたいです。



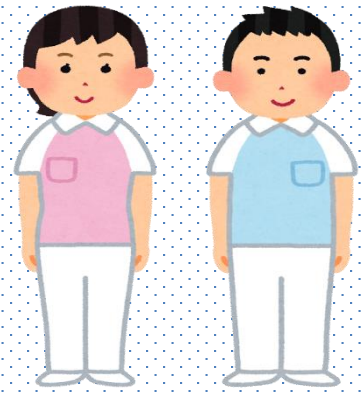
就職先を訪ねて



武蔵 興子さん

西川 智之さん

令和7年度修了者



介護労働講習で学んだことは？

武蔵：テキストや配布された資料や科目毎の試験、この年齢になって「学ぶ姿勢」と学ぶことの大切さを身に付ける事ができました。机上学習のみならず他職種連携や介護現場の現実に対応する「医療的ケア」「介護過程」「生活支援技術」の演習・実技をクリアし現場実習を経て現場で役立つ技術を学ぶ事ができました。

西川：ベッドメイキング、移乗、衣服の着脱といった介護の基本から、経管栄養、喀痰吸引の方法など専門分野に至るまで幅広く学ばせていただきました。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

武蔵：かねてからの希望先に就職することができ、毎日自分の身に付けた知識と現実の介護現場とのを照合しながら、いかにすれば利用者様に安心してその方らしく生活して頂けるかを意識しながら努めています。

西川：自身が想像していた以上に業務が多岐にわたる事から覚える必要のある事柄も多くあります。正直不安を感じる事もありますが、周囲の先輩方から親身になって丁寧にアドバイスを頂くことで乗り切れています。

講習内容などについてのご感想は？

武蔵：講習内容の全てが意味深く価値のあるものでした。「業務する上での自分にとって知識と技術」という側面を持ちつつ、利用者様の尊厳を守る為に必要だと信じて受講していたからです。授業や演習をしてくださった講師は時には厳しい指導もありましたが、今となってはどの講師にも感謝しかありません。

西川：現場実習が5日間となっておりますが、様々な形態の施設を体験したかったのも、もっと多くの期間体験したいくらいでした。

これから受講される方へメッセージをお願いします

武蔵：学ぶべき事が豊富に組込まれ学ぶ価値のある講習です。私は50代ですが「こんなことも知らずに今まで生きてきたのか？」と思う連続でした。講師は豊富な知識や経験で厳しさをもって熱意を込めて指導して下さいます。是非受講される事をおすすめします。

西川：日々の業務の中で時折、利用者様からかけていただく「感謝の言葉」や「とびきりの笑顔」が私たちの励みになっています。是非、みなさんも体験されてみては。

事業主さまから一言

特別養護老人ホーム 白楽荘 施設長 笹原 和代氏

普段の仕事ぶりはいかがですか？

武蔵さん：実習で学んだ知識や技術がすがすがししっかり定着し、現場で活かされています。利用者様が入り禁止の場所へ向かった際も、否定せず別の提案を行い、落ち着くよう対応され「講習で習いました」と実践される姿が印象的です。とても前向きで真面目に業務にあたられています。

西川さん：言葉づかいが丁寧で接遇も良く、明るく謙虚で前向きに業務に取り組んでおられます。年齢相応の豊富な経験と精神的な安定感があり物事に動じません。特にカラオケで利用者様も職員も笑顔にするなど良い影響を与えてくれています。

これから受講される方へメッセージをお願いします

介護の仕事は知識や技術だけでなく、人柄や誠実さが大きな力になります。基礎を大切に学び続ける姿勢が成長に繋がります。年齢や経験に関わらず活躍できる仕事です。是非一緒に介護の世界を盛り上げていきましょう。